平成26年度森林湖沼環境税活用事業の実績について

(1)税収額·支出額

ア 税収額 1,716,390千円

イ 支出額 1,551,266千円

森林の保全整備事業 : 747, 905千円

湖沼・河川の水質保全事業:803,361千円

(2) 森林の保全・整備

事業区分(事業名)	事業内容	計画	実 績
① 森林環境保全のための適正	な森林整備の推進		634,829千円
森林機能緊急回復整備事業	・水源涵養機能など森林の持つ公 益的機能を回復させるため、間 伐の実施に対し補助	1, 814 ha	1,079ha *炭素吸収量 1,942炭素トン/年
間伐が実施されたスギ林	・間伐を効率的に実施するために必要な作業道の開設に対し補助	68, 500m	76, 299m
身近なみどり整備推進事業 整備され見通しが良くなった通学路	・地域にとって良好な生活環境や やすらぎの場をつくるため、平 地林・里山林の整備に対し補助	2 0 0ha	1 4 3 ha *炭素吸収量 100炭素ド/年
森林づくり推進体制整備事業 高性能林業機械による作業	・間伐等の作業を機械化により効率的に行うため、高性能林業機械のレンタル経費に対し補助	延べ 120か月分	延べ 119か月分

	海岸防災林機能強化事業 広葉樹の植栽状況	・海岸防災林の機能強化を図るため,広葉樹の植栽や,被害木の 伐採,松くい虫予防散布を実施	1 2ha	植栽 1 2 ha 被害木伐採 1,502 m³ 薬剤散布 388 ha
2	いばらき木づかい運動の推	進		68,418千円
	いばらき木づかいの家推進事業 県産材を使った住宅の建築状況	・県産材の利用促進と需要拡大を図るため、木造住宅の建築に対し補助	300戸	300戸
	いばらき木づかい環境整備事業児童用机の天板交換	・県産材の利用促進と木の良さを 普及啓発するため、公共施設の 木造化・木質化や机など木製品 の導入に対し補助	公共施設整備 2 施設 木製品導入 3 0 施設	公共施設整備 2施設 木製品導入 35施設
3	県民協働による森林づくり	の推進		44,658千円
	いばらきの森普及啓発事業	・森林湖沼環境税の意義や森林の 働き・重要性等を啓発するため 広報を実施	パンフレット作成	パンフレット作成 25,000部
	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は		県広報紙「ひばり」に 特集記事掲載	県広報紙「ひばり」に 特集記事掲載 (平成26年7月)
	県広報紙ひばり(26年7月号)		PRキャラバン	PRキャラバン (県内5箇所)
		・市町村が行う森林湖沼環境税や 森林・林業の普及啓発活動に対 し補助	10市町村	7市町
	森林づくり活動	・地域の森林づくりなどの活動を 促進するため,NPO団体などに対 し補助	20団体	20団体

森林・林業体験学習促進事業	・子供たちが自然にふれあい、体験学習ができる学校林等の整備に対し補助 ・森林づくりに関わる様々な体験メニューを提示し、森林・林業の体験学習を実施	12校	1 2校 (参加者1,973人) 8,327人
筑波山ブナ林保護対策事業 山頂付近の苗畑整備	・筑波山のブナ林保護のため、苗畑の整備等を実施	苗畑の整備 500㎡ 林床ササ刈り 560㎡	苗畑の整備 500㎡ 林床ササ刈り 560㎡

【平成26年度の年間炭素吸収量の増加分】

- 2, 042炭素トン (間伐:1,942炭素トン, 平地林:100炭素トン)
- → 平均的な家庭が一年間に排出する炭素量の1, 422世帯分に相当

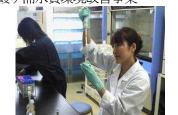
(2) 湖沼・河川の水質保全

事業区分 (事業名)	事業内容	計画	実 績
① 生活排水などの汚濁負荷量の	95,537千円		
霞ヶ浦流域等高度処理型浄化槽 補助事業	・高度処理型浄化槽の設置促進のため、設置者の負担額が通常型浄化槽よりも少なくなるよう上乗せ補助・単独処理浄化槽から合併処理浄化		設置補助 1,210基 撤去補助
高度処理型浄化槽の設置	槽への転換を促進するため、撤去 費用を補助		509基 *年間負荷削減量 COD:約28.1 トン 全窒素:約4.6トン 全りん:約0.43トン
湖沼水質浄化下水道接続支援事業 下水道接続工事	・下水道等の整備済み地域において 未接続世帯を解消するために市 町村が行う接続支援に対して補 助	下水道780件	下水道 375件
農業集落排水施設接続支援事業 農業集落排水施設		農業集落排水 200件	農業集落排水 230件 *年間負荷削減量 COD:約10.2以 全窒素:約4.1以 全りん:約0.38以
排水処理施設りん除去支援事業 排水処理施設	・農業集落排水施設の排出水から更にりんを除去するため、薬剤の追加添加等にかかる費用を市町村に補助	3 5 施設	3 0 施設 *年間負荷削減量 全りん:約0.69トン
霞ヶ浦・北浦点源負荷削減対策事業 工場への立入検査	・工場・事業場の排水基準の遵守徹底等のため、水質保全相談指導員を配置し、工場・事業場の立入検査等を実施	立入検査 600事業所	立入検査 6 1 2 事業所 *年間負荷削減量 COD: 約7.6か 全窒素: 約6.5か 全りん: 約0.99か

	畜産バイオマス燃料化推進モデル事業 畜産農場内燃料化施設	・家畜排せつ物の燃料化に関する実証施設・設置	2施設	2施設
	良質堆肥広域流通促進事業良質堆肥の散布	・霞ヶ浦流域内から流域外へ堆肥を 流通する取組集団の組織化・取組 支援	6集団	1集団全窒素:約10.2トン
2	農地からの流出水への対策	(面源対策)		35,398千円
	農業排水再生プロジェクト事業 循環かんがい施設	・水田からの負荷を削減するため農業排水を循環利用する施設の整備・維持管理に対して補助	新規整備 2箇所 維持管理 12箇所	新規整備 3箇所 維持管理 12箇所 *年間負荷削減量 COD:約0.6トン 全窒素:約1.9トン 全りん:約0.09トン
3	県民参加による水質保全活動	かの推進(県民意識の醸成)		72,519千円
	県民参加水質保全活動推進事業市民団体による環境保全活動	・市民活動を促進するため、環境保全活動や環境学習に必要な活動機材の無料貸出し及び市民団体への活動費補助を実施	補助団体 25団体	補助団体 25団体
	湖上体験スクール	・子どもの頃から水辺環境に親し み水環境保全の重要性を学ぶため、湖上体験スクールを実施	回数 300回 ^{参加者} 9,600人	回数 300回 ^{参加者} 9,323人
	漁場環境·生態系保全活動支援事業	・漁業者等による植生(ヨシ)帯	1地域協議会	1地域協議会
	業 植生(ヨシ)帯の保全活動	の保全活動に対して補助	1 0 活動組織	1 0活動組織

	霞ヶ浦情報提供機能強化事業 みんなの学び舎(学習室)	・霞ヶ浦環境科学センター展示室におけるPR強化等	解説展示板の 整備等	解説展示板の 整備等
4	水辺環境の保全(湖水・河川	対策)	1	99,907千円
	公募型新たな水質浄化空間創出 事業 実証: 実に 実施	・公募した水質浄化技術による実証 試験の実施	実証試験実施箇所 3箇所	実証試験実施箇所 3箇所
	漁業による水質浄化機能促進事業	・未利用魚の回収委託(魚体を通じた窒素・りん回収)	未利用魚回収 250トン	未利用魚回収 257.6トン 全窒素:約6.5トン 全りん:約1.16トン
	霞ヶ浦・北浦アオコ対策事業 アオコ抑制装置の設置	・アオコ抑制装置の設置等によるア オコ被害防止対策の実施	アオコ抑制装置の 設置,パトロール の実施,アオコ回 収等	アオコ抑制装置の設置,パトロールの実施等
	千波湖アオコ対策事業 アオコ集積防止装置の設置	・アオコ集積防止装置の設置等による景観保全及び悪臭被害防止対策の実施	アオコ集積防止装 置の設置, アオコ 回収等	アオコ集積防止装 置の設置, アオコ 回収等
	霞ヶ浦直接浄化対策検証事業 直接浄化施設	・土浦港内に設置する湖水の直接浄 化施設によるりん削減等の実証 試験の実施	実証試験の実施	実証試験の実施

霞ヶ浦水質環境改善事業



霞ケ浦環境科学センターにおける研究

・霞ヶ浦・北浦の水質改善に向けた
試験研究

水質改善に向けた 試験研究(植物プ ランクトン増殖抑 制対策に向けた研 究等) 水質改善に向けた 試験研究(植物プ ランクトン増殖抑 制対策に向けた研 究等)

【平成26年度の年間負荷削減量増加分合計】

 COD:約46.5トン
 全窒素:約33.8トン
 全りん:約3.74トン

 →平均的な家庭約6,600世帯分の年間排出負荷量(COD)に相当